

人口推計及び教育・保育、地域子ども・子育て支援事業の量の見込みと提供体制の確保について

人口推計		0～2歳	3～5歳	就学前計	6～8歳	9～11歳	学童期計	合計	算出方法
	2018 (H30)	63,397	61,107	124,504	60,127	60,073	120,200	244,704	資料3別紙2のとおり
	2020 (R2)	63,182	60,745	123,927	60,242	60,059	120,301	244,228	
	2021 (R3)	63,582	60,331	123,913	60,015	60,171	120,186	244,099	
	2022 (R4)	63,362	60,105	123,467	59,924	60,376	120,300	243,767	
	2023 (R5)	63,377	59,957	123,334	59,660	60,295	119,955	243,289	
2024 (R6)	63,385	60,070	123,455	59,127	59,993	119,120	242,575		

項目	事業説明	提供区域 () は第1期計画の提供区域	単位	年度	計画			実績	量の見込み 算出方法	確保数 算出方法	
					量の見込み ①	確保数 ②	②-①				
1	1号認定	行政区 (←市全域)	人	資料3別紙1のとおり					資料3別紙3のとおり		
2	2・3号認定	行政区 (←行政区)	人	資料3別紙1のとおり					資料3別紙3のとおり		
3	延長保育事業	行政区 (←行政区)	人	2018 (H30)	8,265	8,558	293	14,736	・各区の延長保育利用率平均 (H27～29) を算出 (実利用数/在籍人数) ・その数値 (平均) を別途見込む2・3号の量の見込みに乗じて算出	・各区の延長保育利用率平均 (H27～29) を算出 (実利用数/在籍人数) ・その数値 (平均) を別途見込む2・3号の確保数に乗じて算出 (保育所等の入所児童に対する事業であるため)	
			2020 (R2)	16,696	20,340	3,644	-				
			2021 (R3)	17,251	20,789	3,538	-				
			2022 (R4)	17,696	20,998	3,302	-				
			2023 (R5)	18,134	21,294	3,160	-				
			2024 (R6)	18,565	21,491	2,926	-				
4	放課後の居場所を提供する事業 (低学年)	行政区 (←市全域)	人	2018 (H30)	24,613	29,491	4,878	32,956	低学年：【ニーズ調査結果より】 年齢別推計人口 (各区：小学生) × 家庭類型 (A B C E) × 利用意向率 = ニーズ量 高学年：ニーズ調査結果が実績と著しく乖離するため、平成30年度実績に、低学年のニーズ量の増減率を乗じて算出	量の見込みと同数 (「児童いきいき放課後事業」が全児童対策として実施しているため。)	
				2020 (R2)	32,803	32,803	0	-			
	2021 (R3)			32,645	32,645	0	-				
	2022 (R4)			32,569	32,569	0	-				
	2023 (R5)			32,416	32,416	0	-				
	2024 (R6)			32,121	32,121	0	-				
	放課後の居場所を提供する事業 (高学年)			2018 (H30)	13,425	13,813	388	15,400			
				2020 (R2)	15,243	15,243	0	-			
				2021 (R3)	15,138	15,138	0	-			
				2022 (R4)	15,072	15,072	0	-			
		2023 (R5)	14,976	14,976	0	-					
		2024 (R6)	14,827	14,827	0	-					
5	子育て短期支援事業 (子どものショートステイ事業)	市全域 (←市全域)	人日	2018 (H30)	1,352	1,352	0	575	【ニーズ調査結果より】 年齢別推計人口 (各区：0～5歳) × 家庭類型 (すべて) × 利用意向率 × 利用意向日数 (※) = ニーズ量 ※利用意向日数を算出する際の利用日数の上限を過去実績から25日に設定。 ★実施施設が偏在し、利用の圏域がなく、区別に見込むことが困難であるため、大阪市全域で見込む。	量の見込みと同数 (実施施設の空き状況等によるが、実施施設において、量の見込み分の枠を確保できる見込みのため) ★量の見込みが大阪市全域で見込むこととしているため、大阪市全域で見込む。	
					2020 (R2)	1,230	1,230	0			-
					2021 (R3)	1,232	1,232	0			-
					2022 (R4)	1,218	1,218	0			-
					2023 (R5)	1,227	1,227	0			-
					2024 (R6)	1,227	1,227	0			-

	項目	事業説明	提供区域 () は第1期計画 の提供区域	単位	年度	計画			実績	量の見込み 算出方法	確保数 算出方法
						量の見込み ①	確保数 ②	②-①			
6	地域子育て支援 拠点事業	保護者やこどもが交流し、仲間づくり や子育てに関する情報交換ができる機 会を提供すると共に、地域における子 育て関連情報の提供を行います。ま た、子育てに関する身近な地域での相 談や支援を行うと共に、子育て及び子 育て支援に関する講習会等を行いま す。	行政区 (←行政区)	(量) 人日 (確保) か所	2018 (H30)	67,464	124	-	116	【ニーズ調査結果より】 年齢別推計人口 (各区: 0~2歳※) × 家庭類型 (すべて) × 利用意向率 × 利用意向日数 (※) = ニーズ量 ※保育所等を定期的に利用する者を除外する。 利用意向日数はニーズ調査該当者数の平均日数であ るが、1人あたりの上限をひと月20回 (5日×4週) とする。	確保数は、1施設あたり1日14.5人、開館日数を年 241日として区ごとに見込む。 (平準して利用があった場合は、確保する施設数で 対応が可能である)
					2020 (R2)	469,506	141	-	-		
					2021 (R3)	463,076	141	-	-		
					2022 (R4)	453,085	141	-	-		
					2023 (R5)	445,231	141	-	-		
					2024 (R6)	437,751	138	-	-		
7	一時預かり事業 (幼稚園在園児) 1号認定による利用	地域の実態や保護者の要請により、幼 稚園で教育時間終了後や長期休業中に 希望する人を対象に預かり保育を行 います。	行政区 (←市全域)	人日	2018 (H30)	107,769	107,769	0	649,936	1人あたり、年間利用日数 (H30実績) ※ × 推 計年度の「1号+2号 (幼稚園希望) 数」 = ニーズ量 ◎区割り方法 上記のニーズ量を「1号+2号 (幼稚園希望)」の 量の見込みと同じ割合で按分する。 ※H30 一時預かり延べ利用 1,123,709人日 / 利用者数 26,559人 = 平均42.3日	量の見込みと同数 (幼稚園に利用している者が対象であるため)
					2020 (R2)	655,297	655,297	0	-		
					2021 (R3)	636,720	636,720	0	-		
					2022 (R4)	622,209	622,209	0	-		
					2023 (R5)	612,690	612,690	0	-		
					2024 (R6)	608,459	608,459	0	-		
	一時預かり事業 (幼稚園在園児) 2号認定による利用				2018 (H30)	882,074	882,074	0	473,773		
					2020 (R2)	477,636	477,636	0	-		
					2021 (R3)	464,057	464,057	0	-		
					2022 (R4)	453,478	453,478	0	-		
					2023 (R5)	446,623	446,623	0	-		
					2024 (R6)	443,365	443,365	0	-		
8	一時預かり事業 (幼稚園在園児対象以 外)	保護者が病気や仕事などにより、断続 的または緊急・一時的に保育を必要と する場合や、育児負担の軽減のために 保育を必要とするとき、保育所等で昼 間に就学前のこどもを預かります。	行政区 (←行政区)	人日	2018 (H30)	95,395	97,759	2,364	68,806	【ニーズ調査結果より】 年齢別推計人口 (各区: 0~5歳※) × 家庭類型 (すべて) × 利用意向率 × 利用意向日数 (※) = ニーズ量 ※保育所・幼稚園等を定期的に利用する者、ファミ サポ、ベビーシッター等を必要とする者を除外す る。また、利用意向日数は、家庭類型別に上限を設 定し、0歳児については、利用月齢を考慮して設定	量の見込みと同数 (量の見込みに応じた供給体制の確保を行うた め。)
					2020 (R2)	89,660	89,660	0	-		
					2021 (R3)	90,061	90,061	0	-		
					2022 (R4)	89,764	89,764	0	-		
					2023 (R5)	89,800	89,800	0	-		
					2024 (R6)	89,898	89,898	0	-		
9	病児・病児後保育 事業	こどもが病気又は病気の回復期のため、 保育所などに通うことができず、 また保護者の仕事の都合等で家庭で保 育ができない場合に、回復するまでの 数日間こどもを預かることで、仕事と 子育ての両立を支援します。	市全域 (←市全域)	人日	2018 (H30)	40,903	40,903	0	13,887	【ニーズ調査結果より】 年齢別推計人口 (各区: 0~5歳) × 家庭類型 (A B C E) × 利用意向率 × 利用意向日数 = ニーズ量 ※日頃こどもの面倒をみてもらえる有無で、「い ずれもない」と回答した者を対象者とする。また、 利用意向日数については、実際の利用実績をふま え上限を設定	量の見込みと同数 (量の見込みに応じた供給体制の確保を行うた め。) ★実施施設に利用の圏域がなく、区別に見込むこ とが困難であるため、大阪市全域で見込む。
					2020 (R2)	43,157	43,157	0	-		
					2021 (R3)	43,275	43,275	0	-		
					2022 (R4)	43,208	43,208	0	-		
					2023 (R5)	43,234	43,234	0	-		
					2024 (R6)	43,360	43,360	0	-		

	項目	事業説明	提供区域 ()は第1期計画の提供区域	単位	年度	計画			実績	量の見込み 算出方法	確保数 算出方法
						量の見込み ①	確保数 ②	②-①			
10	ファミリー・サポート・センター事業 (就学前)	子育ての援助を提供したい者と援助を依頼したい者とを組織化し、相互援助活動を行うことにより、仕事と子育ての両立を支援します。	行政区 (←行政区)	人日	2018 (H30)	17,151	17,151	0	17,595	【市全体(就学前)】 該当年度推計人口 × H30推計人口と実績の割合 (14.13%) × 伸び率(H29→H30) (1.004) = ニーズ量 【市全体(学童期)】 該当年度推計人口 × H30推計人口と実績の割合 (2.98%) × 伸び率(H29→H30) (0.959) = ニーズ量 ※これらのニーズ量を基に各区のH27~H30の平均実績(活動件数)をもって按分	量の見込みと同数 (利用可能な環境を整備するため、引き続き、提供会員の確保を行う。)
					2020 (R2)	17,581	17,581	0	-		
					2021 (R3)	17,579	17,579	0	-		
					2022 (R4)	17,515	17,515	0	-		
					2023 (R5)	17,496	17,496	0	-		
					2024 (R6)	17,513	17,513	0	-		
	ファミリー・サポート・センター事業 (学童期)				2018 (H30)	5,603	5,603	0	3,584		
					2020 (R2)	3,438	3,438	0	-		
					2021 (R3)	3,435	3,435	0	-		
					2022 (R4)	3,438	3,438	0	-		
					2023 (R5)	3,428	3,428	0	-		
					2024 (R6)	3,404	3,404	0	-		
11	利用者支援事業	こども及びその保護者が、認定こども園・幼稚園・保育所での教育・保育や、一時預かり、放課後児童クラブ等の地域子育て支援事業等の中から適切なものを選択し円滑に利用できるよう、身近な場所で支援を行います。	行政区 (←行政区)	か所	2018 (H30)	24	24	0	24	現在実施している各区1か所を継続して設定	量の見込みと同数
					2020 (R2)	24	24	0	-		
					2021 (R3)	24	24	0	-		
					2022 (R4)	24	24	0	-		
					2023 (R5)	24	24	0	-		
					2024 (R6)	24	24	0	-		
12	妊婦健康診査事業	妊婦が妊娠期間中に受けることが望ましい健康診査の公費負担の実施により、定期的な受診を促し、妊娠高血圧症候群や妊娠貧血等の健康上の問題を早期に発見し、早期に対応することで、妊婦の健康管理の向上を図り、妊婦が安心して妊娠出産することができるよう支援します。	行政区 (←市全域)	人	2018 (H30)	25,223	-	-	23,378	・過去5年(H26~30)の妊娠届出数及び0歳児人口の比率(1.12)から、妊娠届出数推計を算出 (0歳児推計人口×1.12=妊娠届出数推計値) ・妊娠届出数推計から算出した公費負担回数14回分の健診延べ回数に過去5年平均受診率(82.66%)を乗じて算出	/
					2020 (R2)	23,986	-	-	-		
					2021 (R3)	24,086	-	-	-		
					2022 (R4)	24,002	-	-	-		
					2023 (R5)	24,090	-	-	-		
					2024 (R6)	24,212	-	-	-		
				回数	2018 (H30)	302,600	-	-	270,567		
					2020 (R2)	277,694	-	-	-		
					2021 (R3)	278,781	-	-	-		
					2022 (R4)	277,769	-	-	-		
					2023 (R5)	278,727	-	-	-		
					2024 (R6)	280,076	-	-	-		
13	乳児家庭全戸訪問事業	出産直後の最も育児不安の高い新生児期から3か月児健康診査までの時期は、大半を家庭内で過ごすことが多く、産後うつや児童虐待を発症する可能性が高くなることから、出産後の家庭を訪問し、さまざまな不安や悩みを聞き、子育てに関する情報を提供するとともに、親子の心身の状況や養育環境等を把握しながら、支援が必要な家庭に対し適切なサービスを早期に利用できるよう取り組み、育児不安の解消を図ります。	行政区 (←市全域)	人	2018 (H30)	19,782	-	-	19,857	0歳児推計人口×過去5年(H26~30)の平均訪問実施率(92.66%)	/
					2020 (R2)	19,854	-	-	-		
					2021 (R3)	19,938	-	-	-		
					2022 (R4)	19,865	-	-	-		
					2023 (R5)	19,939	-	-	-		
					2024 (R6)	20,049	-	-	-		

	項目	事業説明	提供区域 () は第1期計画 の提供区域	単位	年度	計 画			実 績	量の見込み 算出方法	確保数 算出方法
						量の見込み ①	確保数 ②	②-①			
14	養育支援訪問事業 (子ども家庭支援員)	軽度の虐待経験のある家庭や虐待のおそれのある家庭、児童養護施設等を退所後のアフターケアが必要な家庭への相談・助言、養育支援を行います。	市全域 (←市全域)	人	2018 (H30)	314	-	-	292	前年度の実績 × 1割 (H29→H30の伸び率) ★対象となるケースにおいて、個々の危険度レベルに応じた訪問回数をその都度設定するためケースにより1か月の訪問回数に違いがあったり、区間転居等により年度や各区によっても対象となるケースにばらつきがあり、区別に見込むことが困難であるため、大阪市全域で見込み数を設定する。	
					2020 (R2)	353	-	-	-		
					2021 (R3)	388	-	-	-		
					2022 (R4)	426	-	-	-		
					2023 (R5)	468	-	-	-		
					2024 (R6)	514	-	-	-		
	養育支援訪問事業 (エンゼルサポーター)	出産後間もない時期の家庭に対する簡単な家事援助や、虐待のおそれやリスクがある家庭への家事援助を行います。	市全域 (←市全域)	人	2018 (H30)	84	-	-	183	前年度の実績 × 1割 (H29→H30の伸び率) ★対象家庭として、産褥家庭と養育支援家庭とがあり、産褥家庭においては当事者より直接の申請により派遣を行っているため、各区において把握できず、大阪市全域で見込み数を設定する。	
					2020 (R2)	221	-	-	-		
					2021 (R3)	243	-	-	-		
					2022 (R4)	267	-	-	-		
					2023 (R5)	293	-	-	-		
					2024 (R6)	322	-	-	-		
	養育支援訪問事業 (専門的家庭訪問支援事業)	ハイリスク妊婦・未熟児・母子訪問等において、子育て支援が必要な養育者に対して、保健師、助産師による相談・指導、養育支援を行います。	市全域 (←市全域)	人	2018 (H30)	589	-	-	533	0歳児推計人口×過去5年 (H26~30) の平均利用率 (2.43%) ★件数が少なく、年度によりバラツキがあるため、大阪市全域で見込む。	
					2020 (R2)	521	-	-	-		
					2021 (R3)	523	-	-	-		
					2022 (R4)	521	-	-	-		
					2023 (R5)	523	-	-	-		
					2024 (R6)	526	-	-	-		